

## あけましておめでとうございます

昨年は東日本大震災によって東北地方に加え関東圏の劇場・ホールでも被災した施設が多く、改めて大空間が人に与える脅威を感じました。しかしその一方でとかく不安視されがちな舞台設備系はダメージを受けながらも建築材料に比べて最悪の状況を比較的回避できていたように感じています。

今後、被災した施設の復旧～復興を祈念しながら、現在進行中のプロジェクトで更なる安全性に配慮して新しい施設づくりをサポートしたいと考えております。本年もどうぞご支援をよろしくお願い致します。

A. T. Network 代表 近江哲朗

## 静岡・清水 マリナートはこの春竣工します

PFI事業による“マリナート”は長い工期を経て、この春に竣工を迎えます。夏にはオープンの予定で、今年はむしろ開館準備作業が主となります。

大ホールは1513人、小ホールは292人の観客収容数を有する純粋な劇場・ホール施設です。もちろん関連施設としてリハーサル室や練習室などを備えています。最近比較的多くなっている異種用途と複合化した施設ではありません。純粋な舞台芸術のための施設がまもなく出来上がります。

【設計：楨総合計画事務所】

写真-A.T.Network



## この春上田市交流・文化施設実施設計完了します

長野県上田市に計画され、現在実施設計中の「交流・文化施設」はこの春の設計完了を目指してよいよラストスパート状態になってきました。この施設は主に大ホール・小ホールをはじめとする舞台芸術施設群と美術館によって構成されており、長野県東信地区の芸術文化の拠点的機能を有し、魅力一杯の施設となっています。回廊式“交流プロムナード”を幹として各施設がそこに有機的に関連し、囲まれた“交流芝生広場”で子供達が楽しんでいる姿が見えるようです。

【設計：柳澤孝彦+TAK建築研究所・梓設計共同企業体】

写真-柳澤孝彦+TAK建築研究所・梓設計共同企業体



## スタッフ便り

昨年は大型物件に多く接する機会がありました。施設内の機能を整理するのも大変で、それが複数となると混乱してしまったり…所長の雷もありました。

オーケストラピットに設計から関わることが初めてだったのでそれも良い経験になりました。設計上ではそんなところにもポイントがあったのかと目から鱗ということもありました。(神戸)

## 事務所開設20年になります

今年は事務所を開設して20年となります。

平成4年8月に個人事業者として劇場コンサルタント事務所を開設して、これまでに数多くのプロジェクト、そしてそのプロジェクトを通じて多くの方々と出会いとても貴重な経験を積み重ねることができました。この20年間で得ることができた多くの財産を今後のプロジェクトに更に発展的に反映してゆきたいと考えております。

本年中にこの20年間の記録を制作しようと考えております。また完成次第皆様へはご案内させていただきます。

紙面上ではありますが、皆様へ御礼申し上げます。ありがとうございました。

## 編集後記

季節の変わり目にはどうしても過去に痛めた箇所が悲鳴をあげるようで、腰痛やら神経痛やらとは悔しいのですが身近な関係になってしまいました。今でもしつこく整骨院通いが続いています。消極的になってはいけないと万歩計の進み具合を楽しみにせせと歩くように心がけています。しかしウェイトが思うように減りません。(近江)

## 2012年のご案内・他

2012年業務開始 1月4日 (土・日・祝祭日は休日)

今年も現場・打合せに出掛けることが多くなりそうです。事務所を留守にすることもあり、ご迷惑をおかけしますがどうぞご了承願います。